

サンワ・リノテックがお届けするお得な記事満載の情報紙。
きっとお役に立ちます。

ユーザー様訪問

■ トップバッターは、(株)ニチアスセムクリートの 数田社長にご登場願いました。

1896年(明治29年4月)設立。資本金92億8,300万円超。従業員数約1,800名(資本金、従業員数ともに2007年3月末現在)と日本を代表する大企業ニチアス株式会社の一翼を担うのが、今期設立2期目の株式会社ニチアスセムクリートで、建材製品販売、建材工事、アスベスト除去工事を主な業務とされています。

ニチアス(株)さんは、創業以来「アスベストを使って世の中に役立つ商品を作る」を旗印に、シーリング材・断熱材・自動車部品などの開発～製造を手がけて成長されてきました。しかしアスベスト問題(石綿による塵肺、肺線維症、肺がん、悪性中皮腫などの健康被害問題)が起こる30年前より、開発方針をNA化(ノンアスベスト化)に方向転換。アスベストの代替品化に重点をおいて、ノンアスベストガスケット・ノンアスベストパッキン・フッ素樹脂製品などを市場導入して、今では完全にノンアスベスト化が確立したとお聞きしました。

それでも、「数多くのアスベスト商品を世に送り出したニチアスの責任は重く、代替品の開発だけでは社会的責任を果たしたとは言えません。アスベストをなくして、初めて責任を果たしたことになるとの決意が、JPI工法というアスベスト除去工法を誕生させる原動力になりました。」新たな折版屋根や煙突を対象とした新しい工法が(財)日本建築センターに認定される予定になっているそうです。

■ 目先の利潤追求だけでは、 将来大変なことになるかと危惧される。

「最盛期のアスベスト除去工事は年商約60億になりましたが、現在は最盛期の約70%です。今後は30～40%の20～25億円

株式会社
ニチアスセムクリート 様



数田正信氏(株式会社ニチアスセムクリート代表取締役)に、アスベスト業界の現状、そして今後の展望をお聞きしました。

(株)ニチアスセムクリート
代表取締役
数田 正信 様

規模に落ち着く見通しではないかと予測しています。

しかし、平成19年度時点で、まだアスベスト含有建材の約80%は手付かずの状態が残っているので、工事そのものがなくなってしまう事は、今後10年はないと思っています。ただ、すでに各地で起こっているアスベスト除去工事の値崩れ現象の方が問題だ。」と心配されていました。

「今の受注の考え方で、将来に渡って関係者の安全が本当に守られるのか?これからますます厳しくなる規制強化、高い工事品質への要求、絶対欠かせない作業員や近隣への環境保全の配慮、また膨大な量にのぼる報告書、作業記録の保管場所をどうするかなどの経費を考慮した価格設定になっているのか?」と、目先の人件費と機材のレンタル料の計算だけで安易に受注すると大変なことになる事を危惧されていましたが、この点は、サンワ・リノテックも同感です。

■ まだ道なかば、大変なのはこれから…。 ブレのないコンプライアンスが求められる。

「今後、アスベスト問題は二度と起こしてはならないことであり、それを守るために、基本的には決して目先の利益だけを
(裏面に続く)

創刊に当たってのごあいさつ



サンワ・リノテック(株)
代表取締役
佐川 博敏

当社は「環境共生」というキーワードで、現在まで独自の路線を歩んできました。とりわけ、1987年の1次アスベストショック以降は、機材のレンタルや副資材の販売で業界をリードしてきました。あわせて、2005年のクボタショック時には、それまでの経験・実績をベースに自社ブランドで機械や除去薬剤の開発に成功して、健全な業界の育成に貢献してきました。ところが、最

近のアスベスト対策工事の現状をみると、他業界からの施工業者の参入で、工事の安値受注合戦が始まっており、第1次アスベストショック時と同じような様相に入ってきています。

シャープ特需で、一息できるかと思えた建設機材のレンタル

業でも、全国展開の大手レンタル会社の関西進出、地元レンタル会社間での過当な価格競争で、早くも淘汰が始まっていると聞きます。

アスベストはもう終わりだと言われる一方で、あの船井総研さんは、数々の資料を提示しながら逆にいまからが本当に活躍できる時だとセミナー等でアピールされています。

こうしたアスベストに限らず、環境問題への警鐘を鳴らすという高いレベルをめざして、微力ながらホットな話題を集めて発信していきたいと思えます。主体は、低迷が続く大阪にあって非常に前向きに突き進まれておられる企業さんへの直撃インタビュー。少しでも、皆さんの参考にしてもらえたら嬉しいことはありません。これからも頑張っておりますので、ご期待ください。

(表面から)

追う事はありません。それよりも、他社が嫌がる仕事の中に、事業化できる分野を探し出して、社会に貢献していきたい。そう考えれば仕事は無限にあるはず。そのための先行投資は惜しまない。」と、大きなヒントを聞かせてもらいました。

「ニチアスセムクリートは、どんなことがあっても安全第一が鉄則。そのためには厳しい管理基準を決めて、それを徹底する強い決意で臨んでいる。だから、協力してもらおう業者さんに対しても掛かる経費は惜しまないし、工事費については、一般工事以上の危険手当を加味した単価で工事をお願いしている。」とされています。「安全・安心・速く・安く」のニチアスセムクリート・イズムに共鳴できる協力業者さんが居られたら、門戸は広く解放しているのでどしどし声をかけきて欲しいと、協力会社さんにとっては嬉しくなる話しをされていました。

**夢は4年後の上場企業。
布石はすでに打たれているようだ。**

将来展望については、GRC工事、耐火断熱工事、環境対策工事を3本柱として考えておられるそうです。現場作業での品質管理が難しい吹き付けロックウールはすでに撤退されており、それにとっかわるマキベエという成形タイプを施工されています。あわせて、アスベストリーディングカンパニーとしての最終処理についてのプロジェクトが進行中とか。さすがにこれはまだシークレットのようでした。

「ニチアスセムクリートはやっと三期目ですが、4年後の上場を目指して、年商100億を目標にしている。」との抱負を熱く語られました。最近の活気ない大阪にあって、久々にパワーあふれるお話を聞かせていただき、感動しました。貴重なお時間をどうもありがとうございました。

業界の動向から

現役ライターからの寄稿

建設業労働者の深刻なアスベストばく露の実態があらためて浮き彫りに。

厚生労働省は、アスベストばく露によって健康被害を受けた労働者が所属する労災認定企業と、石綿救済法に基づき特別遺族給付金を支給された労働者の所属する事業者を公表。2005~06年度の労災認定企業2,167社のうち、建設業は半数以上の1,178社。認定件数も公表対象の2,488件の半数近い1,215件を占めた。

建設業では、05年度の労災・特別遺族給付金の支給件数は298件で、認定件数に占める割合は41.6%。しかし、06年度は1,107件で42.1%となり、わずか1年間で809件も増えた。

この期間に労災補償を受けた建設労働者は975人。このうち肺がん罹患者が368人で、うち151人が死亡。また、中皮腫罹患者が607人で、うち342人が死亡している。

一方、07年度に石綿救済法に基づく特別遺族給付金の支給決定を受けた遺族は598人いたが、このうち建設業労働者は240人だった。

建設業者は、所属する事業所と異なる「現場」を転々とするため、労災認定の特定が難しい。特に、一人親方は「ばく露情報」をつかみにくいため、労災補償・救済を受けられないケースがあることも課題となっている。

粉じん障害防止規則等の一部を改正する省令が、今年3月1日から施行されました。

これは便利で商品

改正された主なポイントを紹介しますと、

- ①トンネル内作業場における換気装置による換気等
- ②定期的な粉じん濃度測定(半月に1回)と、結果に基づく措置の実施
- ③発破による爆破作業を行った場合、発破による粉じんが薄まるまで労働者を近づけない
- ④トンネル内で動力を使用する掘削等の作業等を行う場合、「電動ファン付呼吸用保護具」を使用する

4番目にある電動ファン付呼吸用保護具の使用は、いずれアスベスト業界にも適用される動きがでています。

サンワ・リノテックは、クボタショック時に品不足で皆様に大変ご迷惑をおかけしましたので、今回は早めに確保しております。

詳しくは、係員までお問い合わせください。



編集後記

初の創刊でしたが、サンワ瓦版は如何でしたでしょうか。月一のミーティング席上で、ニュースレターを出そうという話が持ち上がり、珍しく多数の意見でまとまりました。やると決めたらその後の行動が早いのが、当社のいいところ。ビックリする短時間で皆さんのお手元にお届けできました。

創刊号にふさわしい、インタビューを快諾していただいたニチアスの数田社長。最新のアスベストに関するコラムを寄稿してくれた現役ライターのMr.Xサン。タイトな日程にもかかわらず、気持ちよく動いてくれた社内外の担当スタッフの方々。皆様のご協力で無事発行できました。

まだ不慣れのところもあり、お伝えしたいことが十分反映できたかは、正直自信ありませんが、新しい試みも継続しないと意味がありません。これからも頑張って充実した内容のものをお供しますので、よろしく願います。

ご意見等がありましたら、どしどしお寄せください。できるだけ、紙面に反映していきたいと思っております。

発行

作業現場の快適のために——レンタル、販売から工事施工まで

Sanwa Renotech **アスベスト サンワ** で検索できます
 〒551-0033 大阪市大正区北郷加島1丁目17番4号
 TEL06(6551)0024 FAX06(6554)1057
サンワ・リノテック株式会社
 東京営業所 〒170-0004 東京都豊島区北大塚3-5-18-401
 www.sanwa-renotech.com TEL03(6411)0308 FAX03(6411)0309